

研究タイトル:

地域に関するデータの整備と処理・活用



氏名: 嶋田 鉄兵 / SHIMADA Teppei E-mail: shimada@asahikawa-nct.ac.jp

職名: 助教 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 電子情報通信学会, 情報処理学会, 日本データベース学会

キーワード: オープンデータ, Web システム, GTFS, データベース, GIS(地理情報システム)

技術相談
提供可能技術:

- ・オープンデータの整備
- ・オープンデータを用いた Web システム・Web アプリケーションの開発
- ・データベースの整備
- ・データベースを用いたシステムの開発

研究内容: オープンデータを用いたデータの処理・利活用に関する研究

オープンデータは、Web 上で公開された二次利用可能なデータであり、データ作成者のクレジットの明示(CC BY)を行えば誰でもオープンデータを利用・活用することができます。日本では国や地方公共団体を中心としてオープンデータの整備が進められており、公共交通、観光、防災、医療、農業など各分野での利活用が進められています。

当研究室では、北海道に関するオープンデータを主に用いた Web システム・Web アプリケーションの開発を行っています。また、公共交通データフォーマット GTFS および「標準的なバス情報フォーマット」(GTFS-JP・GTFS リアルタイム)に関する公共交通データ処理システムの開発を行っています。このほか、データベースおよびデータ処理に関する研究を行っています。

例 1) あさひかわ防災マップ

旭川市オープンデータ「避難所一覧」「避難場所一覧」「臨時給水場一覧」などをもとに、旭川市の防災に関する情報を閲覧できる Web マップを作成しています(図 1)。

例 2) GTFS Viewer

GTFS および GTFS-JP に基づく公共交通データを読み込んで可視化し閲覧・確認するための Web システムを開発しています(図 2)。本システムは、バス情報オープンデータを整備している自治体の確認用ツールとして利用実績があります。(例: 富山県(GTFS Viewer for Toyama), 青森県八戸市(GTFS Viewer for Hachinohe))

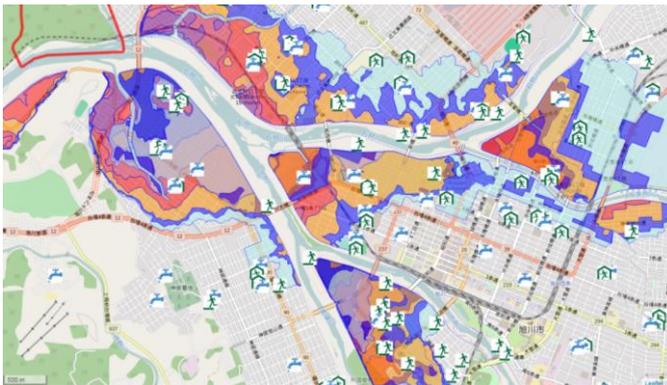


図 1 あさひかわ防災マップ



図 2 GTFS Viewer

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	